

青梅市社会教育委員会議 9 月定例会会議録

日 時

令和 5 年 9 月 1 9 日

会 場

市役所 2 階 2 0 1 会議室

出席者

(委員)

宮野委員、吉野委員、富田委員、神山委員、市川委員、
栗原委員、鶴岡委員、白井委員、園田委員

(事務局)

遠藤課長、土屋係長、橋本主任

欠席者

(委員)

鈴木委員

1 開 会

【委員】まだ暑い日が続くものの猛暑を乗り越え何より。新型コロナについてもまた流行してきている。秋になり事業が盛りだくさんだが本日もよろしくお願ひしたい。

【課長】スポーツの秋、ラグビーのワールドカップが開催され盛り上がっている。教育委員会でも新型コロナが流行していたが今週になって沈静化した。本日もよろしくお願ひしたい。

2 報告事項

(1) 第 5 4 回 関東甲信越静社会教育研究大会 栃木大会について

ア 日 時 令和 5 年 1 1 月 2 1 日 (火) ~ 2 2 日 (水)

イ 場 所 栃木県総合文化センター (栃木県宇都宮市)

ウ 参加者

宮野	吉野	富田	神山	市川	栗原	鈴木	鶴岡	白井	園田
○	○	—	○	○	—	—	—	○	○

【事務局】参加委員は上記 6 名で報告済み。ほとんどの委員は青梅市役所に集合して乗用車に乗り合わせて向かう予定。詳細については次回の 1 0 月定例会でお示ししたい。

(2) 青梅市図書館運営協議会委員の推薦について

任期 令和 5 年 1 0 月 1 日から令和 7 年 9 月 3 0 日まで

【事務局】 現任の園田委員に継続の意思を確認したところ快諾いただけのため、引き続きお願いすることによろしいか。
～委員から異議なしにより承認～

(3) 令和5年度青梅市芸術文化奨励賞表彰実施要領について (報告資料1)

【事務局】 令和4年9月2日から令和5年9月1日までの間で芸術文化活動に優秀な業績をあげた市民を表彰するもので、募集はすでに締め切り、本年も多くの方から推薦いただいた。これから取りまとめて、来月の定例会で審議いただきたいので、資料は1～2週間前に郵送できるよう準備している。本年度は発表会は開催せず、表彰のみを12月2日に市役所会議室にて行なう予定。

【委員】 推薦の件数は何件あるか。

【事務局】 例年並みと把握している。

(4) 生涯学習事業実施予定・結果 (報告資料2)

【事務局から説明】

(5) 派遣委員の報告について

【事務局】 委員から美術館運営委員会について報告あり。

【委員】 本日午後2時から午後3時50分頃まで開催された。

今後の美術館についての話が中心だった。

社会教育委員の皆さんからいただいた意見を基に提出したが、他の美術館運営委員からも意見があり、活動内容・施設改修・その他の3枠に区分できる内容であった。

美術館からは「青梅市立美術館運営および整備に関する方針(案)」が配付され、また、3年間休館に入るとの話があり、美術館のあり方について本日の意見を受けて方針は検討していくとのこと。

(6) その他

特になし

3 協議事項

(1) 青梅市社会教育委員会議7月定例会会議録について (協議資料1)

【事務局】 内容については事前にお送りさせていただいたが、参加者・欠

席者の標記について、スポーツ推進委員等教育委員会事務局で統一した形式として、今回お示しした7月定例会分から合計人数ではなく参加者・欠席者それぞれの名前を載せる形式に変更したい。

【委員】意見があれば発言いただきたい。

【委員】美術館運営委員会でもこのような形式にするとのこと。

～異議なしのため、参加者・欠席者を記名することに変更～

(2) 令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1ブロック研修会
について (協議資料2)

ア 日時 令和5年11月4日(土) 午後2時～

イ 会場 あきる野市役所

ウ テーマ ☆統一テーマ

『学びが広がり、人がつながり、みんなの願いでつくるまち』

☆ブロック研修テーマ

『ふるさとを紡ぎ、世代がつながり、学びが広がるあきる野市』

エ 参加者

宮野	吉野	富田	神山	市川	栗原	鈴木	鶴岡	白井	園田
○	—	○	○	—	—	—	—	—	○

【事務局】参加予定者についてこの場で確認したい。

～上記のとおり委員4名出席予定～

当日は直接会場に向かう委員以外は、13時に市役所に集合し庁用車に相乗りして向かいたい。

(3) 令和6年成人の日青梅市二十歳を祝う会について (協議資料4)

ア 日時 令和6年1月8日(祝)

午前10時開場

イ 会場 住友金属鉦山アリーナ青梅(青梅市立総合体育館)

【事務局】本年度の対象者は1190人の予定と昨年に比べて減少している。タイムカプセルの返還・中学校の恩師からのビデオレターなど昨年と同様の企画のほか、司会者に一芸を披露してもらえるような人を予定している。社会教育委員の皆様は主催者側として参加いただきたい。

～異議なし～

(4) その他

特になし

4 その他

配布物

・「とうきょうの地域教育」

- ・美術館から展示の招待券
- ・委員から「青梅文化」「文化祭書道展」配布
- ・委員から「スポーツチャンバラ教室」「多様な子供の育ちを支える地域の力」配布

【委員】文化団体連盟の広報誌である「青梅文化」と書道展の案内を配布したので、委員の皆様にはぜひ御来場いただきたい。

【委員】特別支援学校活用促進事業で青峰学園でスポーツチャンバラ教室を行なう。2つ目の放課後勉強会事業は、毎回z o o m開催。今年度2回目で1回めはこども家庭庁、2回目の今回は文科省の地域学校協働推進室がパネラーで参加している。

社会教育課は放課後子ども教室を運営していたので、委員のみなさまにも紹介した。夕焼けランドの関係者にも紹介したいと考えている。

オンデマンドの配信もあるので興味のある方は見ていただきたい。

【委員】二十歳を祝う会の際に、前年度の1月の定例会で着物のマナーについてのレクチャーを行うと良いと意見があった。ぜひその意見を活かしていただきたい。

【委員】どんな形が考えられるか？

【委員】美容師でも最近では着付けた人に教えることは少なくなっている。

【事務局】開式前の、参加者が会場に入ってきた頃合いに10分程度レクチャーの時間を設けるなどが考えられる。開式のチャイム後なら集中してくれるのでは。

【委員】本来は家庭で伝えていくものかと思う。

【委員】「こうしなさい」ではなく、「こうすると美しいですよ」のような伝え方が良い。

【事務局】大人が行なうと反発する可能性があるなので、同級生である司会者に行なってもらう方向が良いか。

【委員】招待状に印刷できないか。

【委員】ゆめうめちゃんをモデルにして撮影し、QRコードを載せて見てもらうのはどうか？

【委員】事務局でもう少し検討してもらいたい。

【事務局】次回の定例会では、最初に文化奨励賞の候補者選定から始めたい。そのため事前に送付予定の資料を当日お持ちいただきたい。

次回定例会 10月17日（火）